

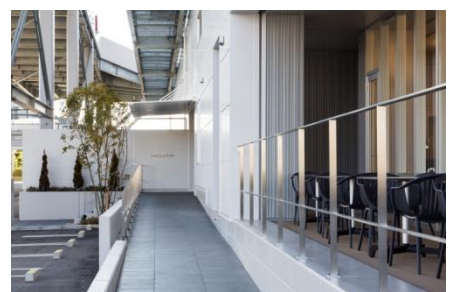
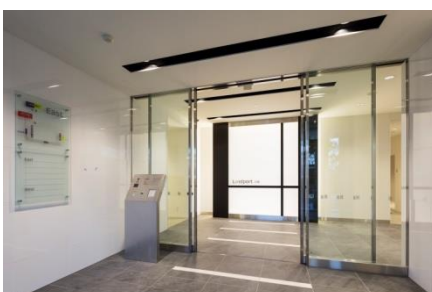
2017年1月31日

報道関係各位

野村不動産株式会社
戸田建設株式会社

大規模高機能型物流施設 Landport シリーズ 中部圏第 1 号案件 「Landport 小牧」竣工

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/取締役社長：宮嶋 誠一）と戸田建設株式会社（本社：東京都中央区/代表取締役社長：今井 雅則）は、愛知県小牧市において建設を進めてきた大規模高機能型物流施設「Landport 小牧」が 2017 年 1 月末日竣工し、運用を開始いたしますので、お知らせします。



本物件は名古屋市内中心部（名古屋駅）から約 15km、東名・名神・名古屋高速小牧線の結節点である「小牧」IC から至近（約 4.6km）である為、中部圏・北陸圏の広いエリアをカバーできる拠点として多くの物流センターが集積するエリアとなっております。

当該物件は、小牧エリアでは希少な整形な大規模用地に、延床面積約 12,600 坪・4 階建ての施設計画で、エリア初のスローク型マルチテナント施設として 2015 年 11 月に着工いたしました。

環境面においては、全館 LED 照明や屋上太陽光パネルの設置により「DBJ Green Building」（ロジスティクス版）において、「4つ星」プラン認証を取得し、株式会社日本政策投資銀行が定める「極めて優れた環境・社会への配慮がなされたビル」として評価されました。

すでに2社の入居が決定しており、「取引先、配送先を含めた物流効率化が図れる立地条件」「11mグリッドや高い梁下有効高、車両待機スペースなどの保管・作業効率を高める施設計画」を評価頂き、約8割と高稼働での運用開始となりました。

【本物件のポイント】

■ 保管効率の向上

倉庫内は梁下有効高 5.5m(一部 6.5m)を確保、11m×11m の柱スパンを採用することで、保管効率を高めます。

■ 配送機能の拡充

トラックバス接車 40 台分、敷地内待機スペース 21 台分を確保しました。

食料品や日用雑貨、通販関連商品などの周辺地域への多頻度配送に対応が可能です。

■ 環境配慮・省エネ対応

環境負荷の低減と入居企業のランニングコスト削減のため、倉庫内を含めた全館 LED 照明を採用しています。

また、物流施設の屋根を活用した太陽光発電システムを導入しております。

■ アメニティ・雇用強化

施設内ワーカーへ配慮したアメニティスペースとして、休憩や食事ができる『カフェテリア』を設置し、敷地内には 82 台の乗用車駐車スペースを確保。入居企業の雇用確保に貢献します。

【物件所在地図】



【施設概要】

所在地	愛知県小牧市本庄 178-1	敷地面積	18,774.03 m ² (5,679.14 坪)
延床面積	41,905.34 m ² (12,676.37 坪)	構造・規模	鉄骨造地上 4 階建
設計・監理	株式会社フクダ・アンド・パートナーズ	施工	戸田建設株式会社名古屋支店
着工	2015 年 11 月	竣工	2017 年 1 月